



# 自衛隊栃木地方協力本部

## 安心守る決意新たに踏み出す一歩・入隊予定者の門出にエール ～令和5年度真岡市自衛隊入隊予定者激励会～



①真岡市長からの祝辞  
～入隊予定者の皆さん。緊張しています～



②栃木地本部長からの激励  
～自衛隊員としての誇りを胸に～



③入隊予定者代表挨拶（増田朱峰さん）  
～自衛官選択の決意を忘れずに励みます～



④沢山の家族会員（隊員家族）から  
祝福を頂きました

自衛隊栃木地方協力本部真岡募集案内所（所長 麦倉浩一陸准尉）は、3月13日（水）真岡市女性青年会館において、栃木県真岡市自衛隊家族会（会長 植木親久氏）が主催する「令和5年度真岡市自衛隊入隊予定者激励会」を支援した。本激励会には、入隊予定者7名が参加した他、ご家族6名、来賓7名（真岡市長、栃木地本協力本部長、真岡支部募集相談員5名）、主催団体の真岡市自衛隊家族会9名（会員6名、事務局3名）を含む計27名が出席した。

主催者（真岡市自衛隊家族会長植木氏）から「入隊おめでとうございます。祖国を守るといふ崇高な決意を選ばれた皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます」と祝福の言葉が贈られ、来賓挨拶では、真岡市・石坂市長の挨拶に続き、栃木地方協力本部長（加藤一陸佐）より「自衛隊員としての誇りを胸に、困難にも立ち向かい日本国民の期待に応えられるよう、精進されることを願っております」と祝辞・激励の言葉が贈られた。最後に、入隊予定者代表の増田朱峰（ますだ あかね）さんから「数ある職業の中で自衛官を選択するに至った決意を忘れずに、できる限りの努力を重ねて社会に貢献できる自衛官になりたいと思います」という心強い誓いの言葉と謝辞が述べられ、激励会は盛大に終了した。

激励会終了後は記念撮影と交流会が開催され、交流会では式典での緊張がほぐれた入隊予定者からも笑みがこぼれ、和やかな雰囲気の中、特にご家族と家族会会員が懇親を深められている様子が見られた。

ご家族からは「自衛官という道を選択し目標をもって進む姿を見て、家族としても誇らしく今後も応援していきたいと思えます」「親も入隊後のことが不安で心配事がありますが、隊員家族の皆様様の体験等を参考にしていきたいです」等の感想があった。

栃木地方協力本部は、「今後も、地域社会と自衛隊の窓口を担う組織として、地元の入隊者一人ひとりに祝辞と激励を伝える機会を大切に、祖国の防衛を担う将来の自衛官とその家族を支える地域との交流事業にも繋げていく」としている。



集合写真